

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和 2 年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月))

施設名	萩野センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	平成 30 年 4 月 1 日から 令和 5 年 3 月 31 日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	244	155	63.5%	
	延べ利用者数 (人)	3,235	1,996	61.7%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	244	155	63.5%
		自主事業 (回)	644	325	50.5%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	13,908,000	14,070,000	101.2%
		利用料金収入(売上) (円)	2,749,867	1,696,600	61.7%
		自主事業収入 (円)	3,886,193	1,040,017	26.8%
		その他の収入 (円)	0	481,133	-
	収入計 (円) …①		20,544,060	17,287,750	84.1%
	支出	人件費 (円)	11,482,762	10,790,435	94.0%
		維持管理経費 (円)	7,308,236	4,650,903	63.6%
		自主事業関係経費 (円)	2,191,216	773,628	35.3%
		その他の支出 (円)	0	0	-
	支出計 (円) …②		20,982,214	16,214,966	77.3%
	収支 (①-②) (円) …③		△438,154	1,072,784	△244.8%
	諸経費 (本社運営費など) …④		0	0	-
総収支 (③-④) (円)		△438,154	1,072,784	△244.8%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 新型コロナウイルス感染症予防による休館に伴い、開館日数及び利用者数ともに大幅に減少しました。また、開館期間においても事業参加者の自粛が多く、利用者の増加には繋がりませんでした。</p>	<p>【事業の実施状況について】 必須事業については、休館や生活環境の変化によるストレスの軽減と、脳力及び体力の維持に重点を置いた内容のプログラムに取り組みました。 自主事業については、感染防止対策を徹底し実施しました。また、休講や少人数のために空いた部屋を有効に活用するため、手芸など小規模の企画を新たに実施しました。</p>	<p>【収支状況について】 必須事業については、度重なる休館と再開後の利用自粛の影響が収入に反映され、前年より約4割減となりました。 自主事業については、休館に伴う講座の終了や感染症の影響による自粛から参加者数が減少し収入減となりました。 総収支としては、経費が抑えられたことでプラスとなりました。</p>
---	---	---

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 新型コロナウイルス感染症の影響による休館要請に対し、迅速に対応されたことは評価できます。今後も感染症の状況に応じ、安全かつ適正なセンター運営に努めてください。</p>	<p>【事業の実施状況について】 感染症対策を徹底し、施設の有効活用など創意工夫した取り組みは評価できます。引き続き高齢者のニーズに応えた事業の展開に取り組んでください。</p>	<p>【収支状況について】 休館による事業の中止に伴い収入が減少する中、支出経費を抑え総収支をプラスにできたことは評価できます。引き続き経費の節減に取り組み、安定したセンター運営に努めてください。</p>
--	---	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	実施回数12回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

必須事業については、休館中を含め利用者の心身の状況にこれまで以上に留意することに努めました。また、必要な方にはリハビリのできる医療機関を紹介したり、地域包括支援センターに繋げるなど、利用者の心に寄り添った対応を心がけました。今年度は、外出やボランティアによる演芸等の活動ができませんでしたが、利用者に新型コロナウイルス感染症予防の徹底について常に丁寧に説明し、ご理解とご協力を得ながら、これまで以上に脳トレと体力維持に力を入れて活動しました。

自主事業については、感染リスクと講師の意向を考慮しながら実施しました。講師や参加者にご理解とご協力をいただき、徹底した感染予防に努めた結果、「安心安全に楽しめる」と大変好評をいただき、僅かながら新たな参加者の獲得もできました。そして、少人数での手工芸の企画を増やすなど、地道な努力を続けながら新しい企画や講師の開拓に努めました。

所管課による所見（指摘事項など）

新型コロナウイルス感染症の影響により、計画通りの事業の取り組みが困難な状況ですが、引き続き感染症対策を徹底し、高齢者が必要とするニーズに対応した事業に取り組み、利用者の増加を図ってください。また、利用者の声に耳を傾け、安心安全で利用しやすい環境を作り、身近に感じるセンター運営を心がけてください。